

経腸栄養ポンプ カンガルー Joey™ ポンプを ご使用になれる方へ

Kangaroo™ カンガルー Joey™ ポンプ



本冊子は、経腸栄養ポンプ カンガルー Joey™ポンプをご使用
いただく際の基本的なポンプのご使用方法と、トラブル時の
ご対応をご案内するためのものです。

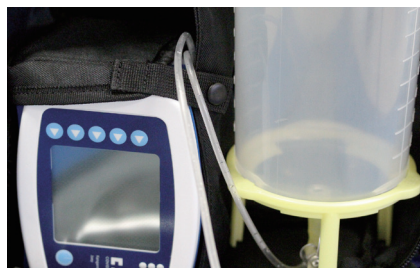
取り扱いに関する詳しい説明や使用上の注意は、必ず添付文書
及び取扱説明書をお読みください。また、本製品は主治医の
指示に従ってご使用ください。

栄養剤の投与をはじめる前に

バックパックを使用する場合



1. ポンプは縦に設置します。



2. チューブはストラップの上を通してください。



3. コンテナの取っ手にバックルをかけてください。

ポールに装着する場合



1. ポールクランプを差し込みます。



2. レバーを時計回りに回転させます。

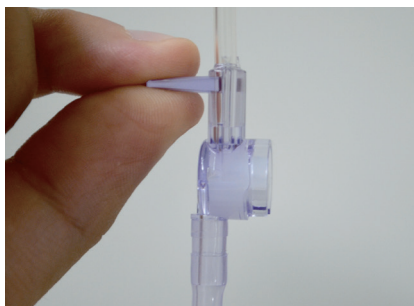


3. ポールにセットします。

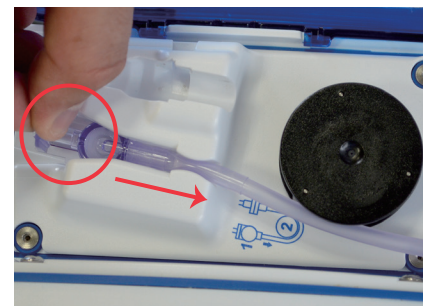
ポンプセットの装着方法



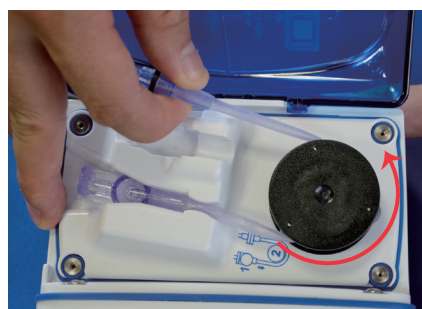
1. 青いカバーを開きます。



2. バルブのつまみ部分を持って操作してください。



3. つまみを持ちながら、バルブを奥までゆっくり差し込みます。



4. リテーナー（黒色）をつかみローターに沿ってチューブを巻きつけます。



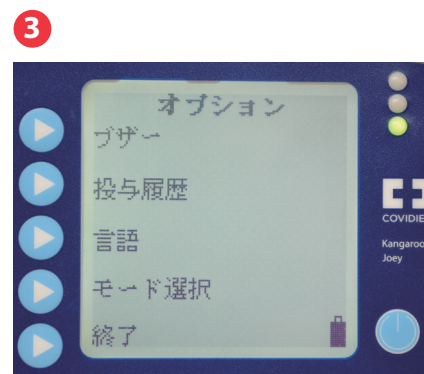
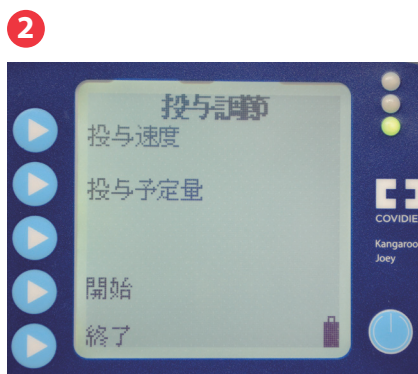
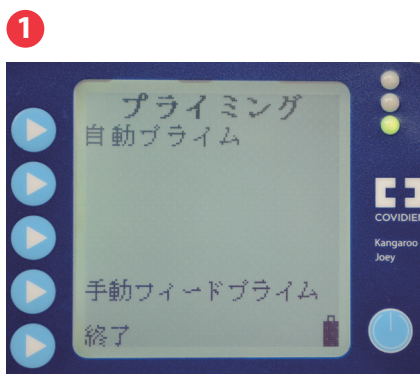
5. リテーナーをセットして、青いカバーを閉じてください。

カンガルー Joey™ ポンプの基本操作

この5つのボタンのみで操作ができます。
画面に表示された項目の
左にあるボタンを押して操作します。

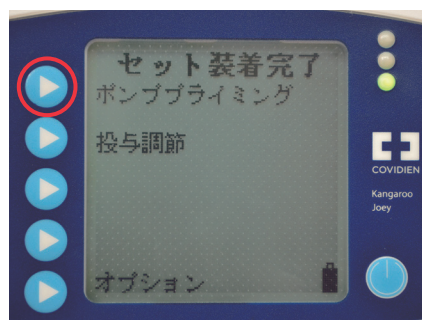
ポンププライミングを選択する場合は
一番上のボタンを押してください。
※ プライミング：ポンプセットを栄養剤で満たす。

操作方法是
こちらの動画をご覧ください

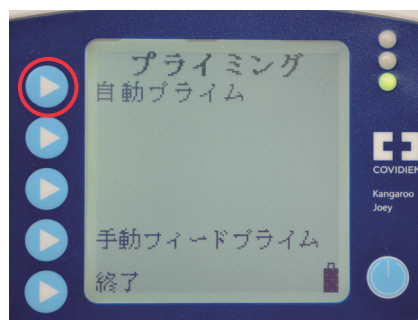


投与方法

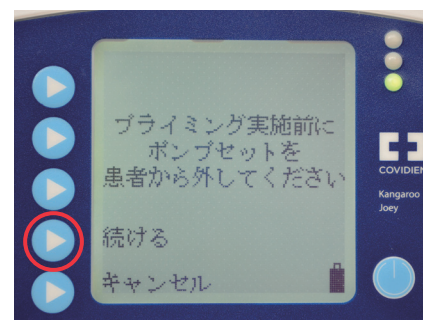
プライミング (ポンプセットを栄養剤で満たす)



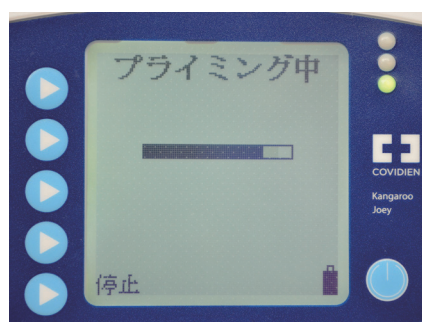
1. 「ポンププライミング」を押します。



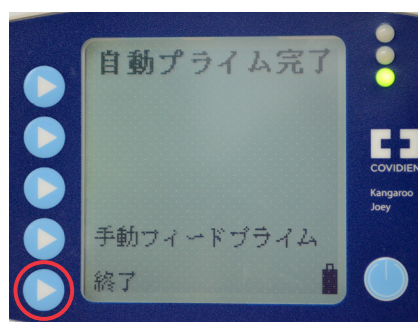
2. 「自動プライム」を押します。



3. 「続ける」を押します。

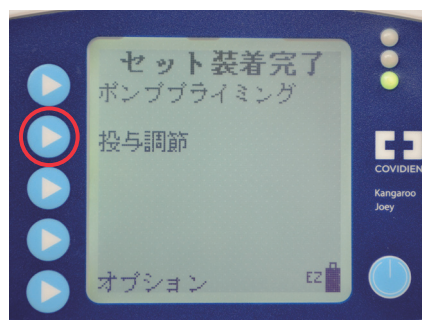


4. 自動プライムの場合は上記画面が表示されます。



5. プライミング終了後「終了」を押します。

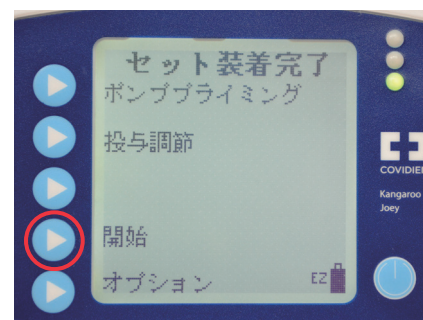
投与調節 (EZ ポンプモード)



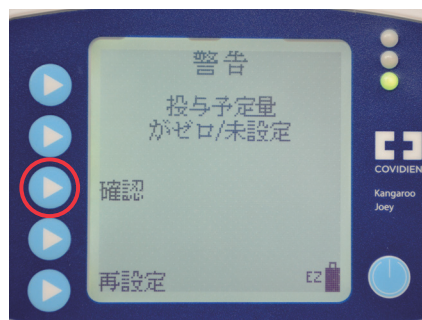
1. 「セット装着完了」画面が表示されます。
「投与調節」を押します。



2. 「投与速度」画面が表示されます。
1: 速度を設定します。
2: 「入力」を押します。



3. 「セット装着完了」画面が表示されます。
「開始」を押します。



4. 「警告」画面で「投与予定量がゼロ/未設定」と表示されます。
「確認」を押します。

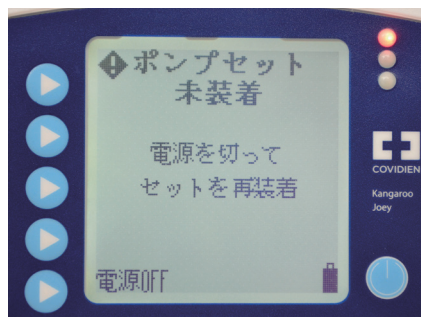


5. 「投与実行中」画面が表示され、投与を開始します。

1時間あたり何 mL で投与されているか
現在までの投与量

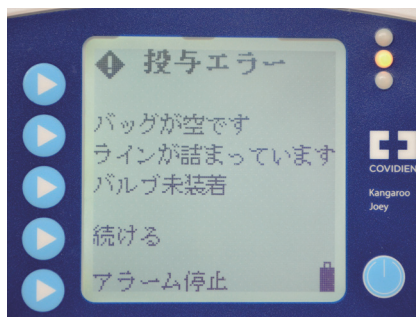
エラー時の対応方法

カンガルー Joey™ ポンプはエラー時の状況が日本語でわかりやすく表示されます。
表示されたエラーの状況に応じてご対応ください。



ポンプセット未装着

→ 電源を切って、ポンプセットを再度装着してください。



投与エラー

→ バッグが空ではありませんか？
→ ラインが詰まっていますか？
→ バルブがしっかり装着されていますか？

事 象	主な原因	対処例
中断エラー	10分以上の中断状態	“続ける”を押し中断スクリーンに戻る。 あるいは“電源 OFF”を押して電源を切る。
フローエラー	ポンプより患者側の閉塞（下流閉塞）	ポンプと患者の間の閉塞を解除する。 エラーが解消されない場合はポンプセットを交換し 再度プライミングを行ってから“続ける”を押す。
投与エラー	バッグが空か、あるいは ポンプからバッグの間での閉塞（上流閉塞）	バッグが空になっていることを確認し、再度注入する。 あるいは、ポンプとバッグの間の閉塞を解除する。 エラーが解消されない場合はポンプセットを交換し 再度プライミングを行ってから“続ける”を押す。
ポンプセット使用時間 使用 24 時間超	推奨されている使用時間を超えて ポンプセットを使用	警告メッセージが投与実行中の画面左上に点滅。 新しいポンプセットに交換する。
ポンプセット未装着	ポンプセットが適切にセットされていない	ポンプセット装着方法を参照し、正しくセットされているかを確認。 エラーが解消されない場合はポンプセットを交換し 再度プライミングを行ってから“続ける”を押す。
バッテリー量低下	バッテリーの充電が必要な状態	直ちにポンプを AC 電源に接続し、再充電を行う。
ローターエラー	ポンプセットが適切にローターに セットされていない、或いは、 ローターが通常の運転状態でない	チューブがローターにセットされているか確認し、 同時にチューブに破損や裂け等がないことを確認する。 チューブをローターに再度セットし直すか、 ポンプセットを交換し、“続ける”を押す。
システムエラー	様々な要因により発生する ※ 詳しくは取扱説明書のエラーリストを 参照してください (P.33)。	エラー表示をクリアする為、ポンプの電源を切り、 再度電源を入れる。エラーが解決されない場合、 画面に表示される数字を記録し、 カスタマーサービスに連絡する。

ポンプセットの洗浄方法

⚠️ ご注意



ポンプセットを洗浄するには、機械につないだまま以下の方法を行ってください。



注意：ポンプからポンプセットを外さないでください。ポンプセットの破損を引き起こし流量に影響を及ぼす可能性があります。



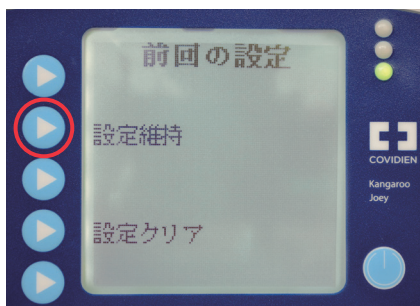
1. コンテナに残っている栄養剤を流してください。



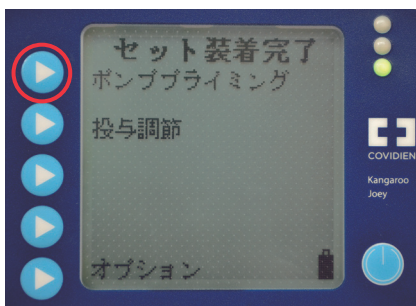
2. コンテナに半分水を満たし、ふたを閉じた状態で5～10回振ってください。



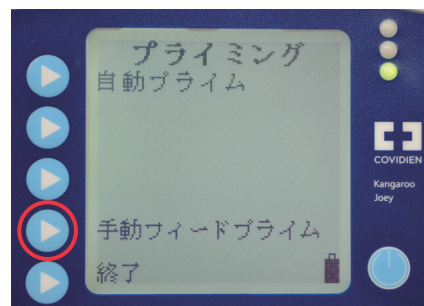
3. コンテナ内の水がきれいになるまで“2”の動作を繰り返します。十分に洗浄出来たら、きれいな水を3分の1程度コンテナ内に満たします。



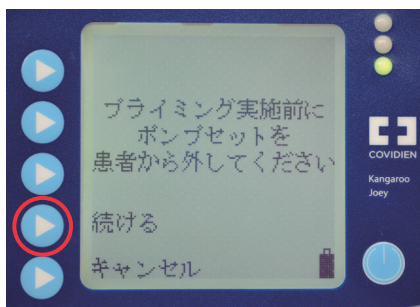
4. ポンプの電源を入れ、“設定維持”を選択します。



5. “ポンププライミング”を選択します。



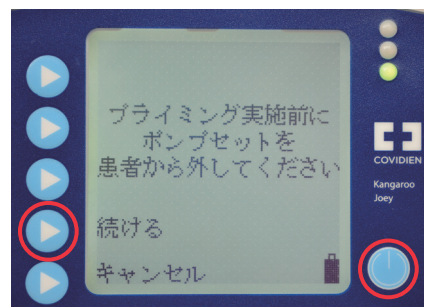
6. “手動フィードブライム”を選択します。



7. “続ける”をチューブ内がきれいになるまで押し続けます。この動作には約1～2分掛ります。



8. コンテナ内の水を流してください。



9. チューブ内の水がなくなるまで“続ける”を押してください。“電源”ボタンを長押しし、電源をOFFにします。

記入日 年 月 日

病院名	
栄養剤	
ポンプの 設定	注入速度 mL / 時
	注入量 mL
ポンプ セットの 種類	<input type="checkbox"/> バッグタイプ 〈カタログ番号：J001FO（旧規格、黄色）、J001FO3（新規格、紫）〉
	<input type="checkbox"/> RTHタイプ 〈カタログ番号：J011RO（旧規格、黄色）、J011RO3（新規格、紫）〉

緊急時の対処方法：カンガルー Joey™ ポンプ が故障した場合は

1 速やかに、下記連絡先にお電話ください。

連絡先

電話番号

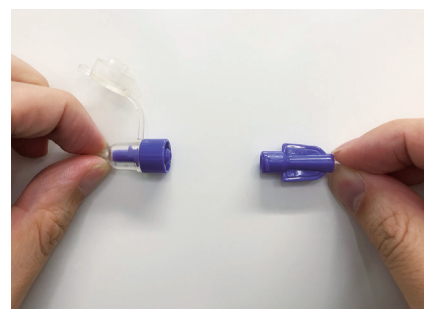
2 代替機器が到着するまでの間、栄養投与用バッグを使用して栄養剤の投与を行うことができます。



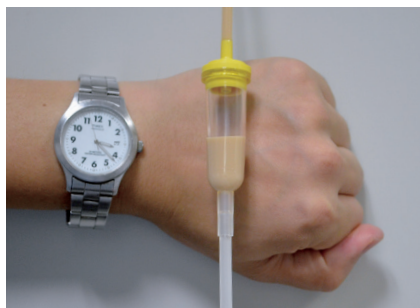
1. 栄養投与用バッグのローラークランプを閉じます。



2. コンテナ内に残っている栄養剤を栄養投与用バッグに移します。



3. 栄養投与用バッグのコネクタを経鼻チューブに接続します。



4. ローラークランプをゆっくり開き、滴下数を調整します。右の表に記入されている「1分間に落ちる滴下数」に流量を調整ください。

あなたの滴下数は1分間に
滴です。

この場合、1時間に約（ mL ）投与されます。
※必ず医療従事者をご記入ください。

24時間 コールセンター

0120-917-205

製品情報サイトはこちら



お問い合わせ先
カーディナルヘルス株式会社
Tel : 0120-917-205
cardinalhealth.jp